

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 5月 9日 更新

事務事業名		交通安全施設設置事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康		所属部	総務部
	施策	15	防犯・交通安全対策の推進		所属課	安全安心課
	業務分野	52	交通事故防止対策の推進		所属班	交通防犯対策班 (内線)
課長名		田代 純児		担当者名		下田 青空
担当番号		1242				
予算科目		会計	款	項	目	事業連番
		一般	2	1	3	10050
法根拠		交通安全対策基本法				
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 16 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	<ul style="list-style-type: none"> カーブミラー、区画線等交通安全施設の設置、修繕等、交通安全施設の維持管理を行なう事業である。 また、各地区からの要望に応じて、県公安委員会が整備する信号機や規制標識などの交通規制関係の要望をとりまとめ、熊本北合志警察署に上申している 住宅地並びに事業所の増加に伴い人口、自動車等も多くなり、また、市道の総延長距離も延びており、交通危険箇所は増加している現状がある。
【業務の流れ】	<ul style="list-style-type: none"> 地区からの要望書の取りまとめ及び市内全域の調査、設置の決定、設計書の作成、発注、検査、支払い 地域からの報告または破損の確認、現場確認、発注、検査、支払い 地区からの要望書の取りまとめ及び市内全域の調査、公安委員会へ要望書の提出
【主な予算費目】	<ul style="list-style-type: none"> 需用費(施設修繕費) 工事請負費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

市民又は区長等からの要望や連絡を受け、現地を確認し、カーブミラー新設(5件)・修理(18件)・再設置(7件)・撤去(5件)を行った。区画線設置(4件)・修繕(5件)を行った。また規制を必要とするものについては、熊本北合志警察署へ要望の提出を行った。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

交通安全施設(カーブミラー、停止指導線等の区画線、啓発看板)の設置工事及び修繕

③予算の主な増減の理由

【拡充事業】カーブミラー・区画線設置等の要望箇所を施工するための工事請負費の増

成果指標

ア 市内での交通事故発生件数

(単位)

103件

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	103件	105	116	140	111	140	140	140	0
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円		1,000					
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	4,423	4,089	5,288	5,063	4,500	4,500	4,500
(A) 事業費計	千円	4,423	5,089	5,288	5,063	4,500	4,500	4,500	4,500

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

交通安全対策の要望は年々増加しており、関係機関とよく協議を行い効果的で最適な対策を実施していく。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)